

国際日本学部 2023 年度夏期 海外ボランティア・プログラム

参加報告書（インドネシア・ブディルフル大学）

① 本プログラム参加のきっかけ・目的について（200 字以上）

留学ではなく、ボランティアやインターンシップとして、長期休みを利用して海外に 1 か月程度行きたいと考えてました。もともと留学の手引きでインドネシアのボランティアがあるのを知っており、1 年生の時に海外留学入門という授業で、このボランティアに参加したことがある先輩から話を聞きました。その先輩が参加してとてもよかったと言っていておすすめされたので、興味を持ちました。また、費用も他のプログラムに比べて低かったため、参加を決めました。

② プログラム内容について（各項目 200 字以上）

1. ボランティア活動・ワークショップについて

現地でのボランティアは主に中学生や高校生に向けて、日本語や日本文化についてのワークショップを行いました。事前に各チームで何をするかを話し合い、現地の人と交渉し、最終的に何をするか決めました。私たちが知らない日本文化をインドネシア人に教えてもらい、そこで教えてもらったことを中高生に教えることがあり、それはとても不思議な感じでした。また、インドネシア料理と日本料理を自分たちで作作り、お弁当に入れて、公道で配りました。日本ではなかなかできないことだったので、とても面白かったです。

2. 授業（インドネシアの歴史や文化、インドネシア語）について

インドネシア語の授業とダンスの授業と歌の授業がありました。渡航するまでは、インドネシア語について全く知りませんでした。そのため、簡単な挨拶から少しずつ教えてもらいました。言語の授業を担当してくださる先生がいて、とても優しく、楽しい授業をしてくださいました。最終的には、簡単な文が作れるところまで学びました。ダンスや歌は、フェアウェルパーティーの時に披露するものを現地の人に教えてもらい、練習しました。ダンスと歌の時間は完全に覚えるには短く、自分たちで授業外にも練習する必要がありました。

3. フィールドトリップ（バンドンツアー）について

週末にバンドンへ旅行に連れて行って行ってもらいましたが、私は腹痛がひどく、あまり楽しめませんでした。しかし、インドネシアでホテルに泊まった唯一の日で、とても貴重な経験ができました。寮のシャワーがあまり清潔ではなかったので、ホテルのシャワー室の綺麗さに感動しました。2 日目はインドネシアの伝統的な劇や音楽を見る時があり、とても面白かったです。いつでも、現地の先生や大学生と一緒にいてくれたので、安心して、旅行を楽しむことができました。

③ 本プログラムを終えての学習成果・感想（200 字以上）

私にとっては初めての海外であったし、日本語も通じず、非英語圏であるインドネシアというあまり馴染みのない国での 3 週間の生活に最初はとても不安を感じました。しかし、インドネシアでの生活は、とて

も刺激的でおもしろいものでした。国際交流をする中で、日本にいたら出会わなかったであろう人達に会え、お話をできたのは、とても良い経験になりました。また、インドネシアの経済格差などの社会問題も実際に自分の目で見ることができました。そしてメインの活動である日本語や日本文化のワークショップは想像していたよりも難しいものでした。英語を使って説明することが特に大変でした。しかし、現地の生徒の楽しそうな表情を見ることができ、とても嬉しかったです。生活面で色々不安な面があったものの、日本にいたら経験することがなかったことを多くでき、様々なことを学ぶことができた 3 週間となりました。

④ 現地での生活等について（今後参加する学生へのアドバイス含む）	
1. 滞在先の治安・キャンパス・施設について	治安は基本的なことに気を付けていれば、特に悪いという印象はなかったです。寮については、ゴミブリが出るのが多く、少し大変でした。日本からゴミブリ対策グッズを持っていくといいと思います。
2. 食事について	インドネシア料理は、とてもおいしく、様々な料理を楽しめました。想像していたよりも、白米が多く、白米が恋しくなることはありませんでした。しかし、日本と異なり、かなり脂っぽいので、たまに食べるのが大変な時がありました。
3. 交通手段について	寮とキャンパスの間はずっと大学のバスの運転手が送迎してくれたので、とても安心でした。自分たちでタクシーを呼んで使うこともできたので、交通手段に困ることはありませんでした。
4. 通信環境について	私の部屋は問題なかったのですが、Wi-Fi が接続されない部屋もあったみたいです。
5. 買い物事情について	寮の近くにスーパーやコンビニがあったので、歩いていきました。また、学校帰りや休みの日などにショッピングモールへ行きたいと言えば、バスで連れていってもらえました。
6. 医療事情について	私は病院に通うほどの症状にはなりませんが、熱や腹痛の症状が重い学生は病院に通っていました。ほとんどの人が便秘と下痢に悩まされていたので、日本からこれらに効く薬を持っていくのが良いと思います。
7. その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。	

以上